

県共同募金会からの
お知らせ

地域の福祉、みんなで参加



赤い羽根共同募金運動スタート

今年も皆様のご協力をお願いいたします。

10月1日～12月31日

今年も「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、第六十一回「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

十月一日、ANAグループをはじめ関係者の協力を得て、恒例の「赤い羽根空の第一便」伝達式が鹿児島市天文館通りで行われ、募金活動がスタートいたしました。

今年も皆様のご協力をお願いいたします。

伝達式は、十月一日の午前十時三十分から鹿児島市天文館通りで開催され、厚生労働大臣から託されたメツセージと赤い羽根が県知事と鹿児島市長に、また中央共同募金会会長のメツセージと赤い羽根が県共同募金会会長と同鹿児島市支会会長に、全日空客室乗務員の住吉範子さんからそれぞれ伝達されました。

また、今年度のポスターモデルの石橋杏奈さんから託されたメツセージと赤い羽根が、寄付者代表の鹿児島市西陵西町内会会长と（社）鹿児島県建設業協会会長に、同じく住吉さんから手渡されました。



方がたによる街頭募金運動がスタートしました。

いたいた募金は、それぞれの家庭や地域で、安心して募らせるための福祉サービス事業や民間福祉施設の整備事業、民間福祉団体の活動資金、災害被災者への見舞金、また、共同募金運動が昨年創設六十

年を迎えたことを記念して、安心・安全な福祉のまちづくりに取組む町内会等へも配分されることになっており、本格的な地域福祉の充実のためにますます重要性が増してきております。今年も県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

この度は共同募金の配分金をいただきありがとうございます。三俣集落では、住民が安心して生活できる安全なまちづくりをめざし、自主防災組織を結成し、毎年訓練を行っています。今回、不足していた自主防災用の消火ホース類を設置し、分遣所の指導のもと、さっそく放水消火訓練を実施しました。今後も共同募金の趣旨を理解し、推進に努めたいと思います。



安心・安全な
まちづくりをめざして
穂村町 三俣集落

ありがとうのメッセージ